



みどりのふくし

第102号

令和7年10月発行

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。



よりよい地域福祉をめざして



社会福祉法人による
『地域における公益的な取組』を特集！

目次

- ・社会福祉法人による『地域における公益的な取組』をご紹介します 2
- ・はつらつクラブのご紹介♪ 3

- ・認知症サポーター養成講座のご案内 3
- ・にじーなの掲示板 4

社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1-7-1(緑区在宅サービスセンター内) ☎ 891-7638 / FAX 891-7640

ホームページ <https://nmidori-shakyo.jp>
ブ ロ グ <https://midori-syakyo.hatenablog.com/>
E メ ー ル m-fukushi@nmidori-shakyo.jp



社会福祉法人による 『地域における公益的な取組』をご紹介します



現在、緑区社会福祉協議会では第5次緑区地域福祉活動計画を実施しています。
今回は本計画の目指す姿の一つである「学校、社会福祉法人、NPOなど様々な主体によって進められる福祉のまちづくり」に焦点をあて、区内の社会福祉法人の中から地域における公益的な取組の一例をご紹介します。

活動計画の詳細は右のQRコードからご覧ください。



社会福祉法人緑生福祉会 緑生苑

理事長の原田さんへ地域における公益的な取組について伺いました！

Q1 どのような取組を行っていますか？

施設内で開催している認知症カフェきみどり、小学校への出前授業（寸劇による認知症のある方との関わり方、手助けの仕方についてなど）、家族教室を行うなどして、地域に開けた活動を行い、認知症についての知識を広めています。

Q2 認知症カフェきみどりの運営を始めた理由はなんですか？

特別養護老人ホームと聞くと、地域の方々は入りづらい場所、自分とは関係の薄い場所と思われるのではないのでしょうか。地域の方々にも施設のことを知ってほしい、気軽に来てほしいとの思いから、地域に開けた取組として認知症カフェを始めました。



理事長 原田さん

Q3 地域に住む方々にとってどのような存在であることを目指していますか？

地域の方々にとって、介護に関する不安が出た時（認知症や介護の悩みが出た時、近所で認知症のある方を見かけた時など）に相談したいと思ってもらえる場所を目指しています。



介護については誰もが経験する可能性のあるものなので、困った時に頼ることができる場所が地域にあると安心しますね。

認知症カフェ きみどり

毎月一回、緑生苑の施設内にて開催されております。平成30年から運営しており、コロナ禍で一旦中止となりましたが、令和6年より再開されました。



プログラムはさまざまで、認知症について学ぶ場も兼ねています。特に体を動かす内容のものが人気だそうです。



飲み物にとろみが付けられる自動販売機もあり誰でもカフェを楽しむことができます。



職員が育てた新鮮な野菜も販売しており、訪れた人にとって毎月の楽しみになってます。カフェきみどりは特別な空間としてではなく、生活の一部として認識していただけるよう心がけているそうです。



参加者の声

1年前から夫婦で通っています。
カフェには認知症の専門の方がいるので、家族の介護のことで気軽に相談できるので安心しています。



スタッフの声

『認知症カフェ』という名前から、認知症のある方やそのご家族しか利用できないのではないかと、といった声もよく聞きます。ですが、介護のご相談がある方もない方も、どなたでも地域のカフェとしてご利用していただけます。認知症のことや介護についても相談ができるので、気軽にご相談ください！

毎月第4木曜日14:00から、
緑生苑一階にて開催されております。



所在地：名古屋市緑区大高町字上煖池14番
電話番号：052-625-1538

はっらっクラブのご紹介♪ (名古屋市高齢者はっらっ長寿推進事業)

市内在住65歳以上の方を対象に、緑区内16か所の会場で週1回、体操・レクリエーション・創作などさまざまな活動をとおり、介護予防・認知症予防・仲間づくりに取り組んでいます。

6ヵ月毎に参加者を募集しており、詳細は広報なごや8月号・2月号をご覧ください、下記お問い合わせ先までご連絡ください！

※本事業は、名古屋市から緑区社会福祉協議会が受託して実施しています。



活動と一緒に楽しみながら、運営の簡単なお手伝いや参加者さんのサポートをしていただくボランティアも募集中！

「緑区28学区巡りすごろく」～はっらっクラブの参加者の皆さまと一緒に作成しました！～各学区の特徴が盛り込まれた、緑区の魅力たっぷりのすごろくです。そのほか市内全区のご当地すごろくもあります。



㊤ 桶狭間

桶狭間の戦いの跡地
下剋上で先頭と
最後尾が入替わる



㊦ 有松

有松校・町並み保存地区
街並み散歩で
足踏20回



各マスには、学区の名所や特産品が登場！
また、会話を盛り上げるお題や軽い運動など
面白い仕掛けがあり、「緑区を旅する気分」で
ゲームをお楽しみいただけます！



ホームページからダウンロードして、どなたでもお使いいただけます。ぜひ集いの場などでご活用ください！

名古屋市社協 すごろく



〈お問合せ先〉 緑区社会福祉協議会 はっらっ担当 (891-7638)

認知症サポーター養成講座のご案内

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族をあたかく見守る応援者です。



緑区役所マスコット
キャラクター
みどりっち

認知症の
種類や症状

認知症の人
との接し方

認知症サポーター
にできること など

一緒に学んでみませんか？

☆開催日時

会場	日時
緑区北部いきいき支援センター (本センター)	11/11(火) 10:00~11:30
	2/20(金) 10:00~11:30
緑区南部いきいき支援センター	3/27(金) 13:30~15:00
	12/26(金) 13:30~15:00

☆申込み：開催日の2日前までに、会場となる各いきいき支援センターに直接お申し込みください。

	住所	電話番号
緑区北部いきいき支援センター (本センター)	緑区鳴子町1丁目7-1	052-899-2002
分室	緑区徳重5丁目625 アーバンティ幸 1階	052-877-9001
緑区南部いきいき支援センター	緑区左京山3038	052-624-8343

参加費無料！

出張講座も
承ります。

にじ～なの掲示版



障害者と区民のつどい 福祉マルシェへ、ぜひお立ち寄りください

緑区区民まつり-みどり・シティ・フェスティバル2025-にて
障害者関係団体・施設が模擬店等を出店します！

日時：令和7年10月25日（土）10:00～15:00

場所：大高緑地公園 グリーンエリア



12:10頃
グリーンステージで
出演します！

～模擬店・ブースの一部をご紹介します～



赤い羽根共同募金



工作体験



飲み物・軽食等の模擬店



【出演グループ】

NPO法人風の会 ふきのとう
緑区民のつどいチーム

フードドライブにご協力ください

ご家庭で余った食品を緑区社会福祉協議会で
受付し、生活困窮者・こども食堂等へお届け
させていただきます。

対象となるものは、賞味期限（または消費期限）が
2か月以上先のお米・缶詰・乾麺・カップ麺です。

※開封済みの食品はお受けできません。ご了承ください。
※お米は賞味期限の記載がなくても構いませんが、
白米の場合は精米時期から6か月以内、玄米の場合は
収穫時期から2年以内のものでお願いいたします。

期間：11月4日(火)から11月14日(金)まで

受付場所：緑区社会福祉協議会

（緑区在宅サービスセンター内）

受付時間：9時から17時（土日除く）

ご報告

令和7年8月4日～8月15日
実施のフードドライブでは
約80点いただきました！



たくさんのご協力ありがとうございました！

ご寄付ありがとうございました！

寄付金総額 1,176,116円

寄付物品 レトルト食品、飲料水、歩行器など
（令和7年5月19日～令和7年8月5日受付分）

お寄せいただいた寄付金、寄付物品は、区内の
福祉事業の推進に役立たせていただきます。
ありがとうございました！

みなさまからの温かいご寄付をお待ちしております。

緑信用農業協同組合（JAみどり）様
東丘第2自治会様

ユニー（株）アピタ鳴海店様

ユニー（株）アピタ緑店様

ユニー（株）ピアゴラフーズコア徳重店様

ユニー（株）ピアゴ清水山店様

伊藤 弘之様

その他、匿名6件（受付順）

ご案内



みどりのふくしの音訳版は
左の二次元コードから
聴くことができます！

緑区社会福祉協議会
のご案内は
右の二次元コードから
読み取りできます！

